

# 令和2年 第71回全国書初大会

2020年 池袋サンシャインシティ文化会館において開催

運営総務

嶋口一葉

二月十一日、池袋サンシャインシティ文化会館で第七十一回全国書初大会が行われました。当日は好天に恵まれ、たくさんのお客様にご来場頂き、作品の前でお友達や家族の方々、ご指導される先生方と写真をとる姿があちらこちらで見られました。

幼児から師範まで、全国から出品された総数は約八千点。そのうち学生部は五二七三点で、金賞以上の作品が学年別に展示され、どの作品も日頃の練習成果が発揮された素晴らしいものでした。

席書大会は、全国から選ばれた約九十名を午前・午後と二回に分けて行われました。多くの方々が見つめる中、全員堂々と立派な



作品を書き上げ、会場は大きな拍手に包まれました。

その後、文化院賞受賞式が行われ、目良丹崖代表からお祝いの言葉と「来年の作品には、今年の作品に一つ何かを加えることができるよう」二〇二〇という東京オリンピック・パラリンピック開催の特別な年をおくって欲しいというお話がありました。



た。  
今年度特筆すべきは、ご来場の皆様の色紙に筆で文字を自由に書かれるコーナーを設けた事です。その色紙で会場入口に大きな虹を二つも作りました。全書芸のホームページ、ツイッターに写真が出ております。どうぞ一度ご覧になつて下さい。

~~~~書初大会の席書大会に出場して!~~~~



小5・東京都紅萌支部  
山本 香寿

私は、今回初めて席書大会に出場しました。昨年、家族と一緒に席書大会を見学したのでなんとなく緊張感を覚えていました。しかし、いざ書くとなると、緊張してしまいました。実際沢山の人たちの前で書いてみると練習の成果を発揮することができず、自分の納得のいく字を書くことができませんでした。周りを見渡してみると、みんなきれいに書けているように見えたので、「自分も頑張らないと!」と、競争心に燃えました。この先、回りの人たちが目を見張るようなきれいな字を書けるようにしっかりと練習し、より上手くなれるよう努力したいです。



小2・かな川県鶴扇支部  
高はし ゆきの

わたしは、年中から書道をはじめ、せき書会に、今回初めて出場しました。大きなだるまふでをつかってのおけいこもさいしよは大へんでしたが、だんだんと書けてきました。たくさんれん習しました。せき書会では、大ぜいの前で書くのは、はずかしかったけれど、どうどうと大きく書けました。とくに、「大ぞら」の「大」は、はらいに気をつけて太く力強く書くようにしました。「ぞ」は、点、をバランスよく書き、「ら」は、たまごの形になるように書きました。まわりの人たちが、むずかしい字を、上手に書いているのを見ました。わたしも、きれいな字をかけるようにこれからもがんばります。



小1・埼玉県彩虹支部  
伊藤 衣里

わたしは、はじめてかきぞめ大かいにおねえちゃんさんかしました。はじめてだったので大きなかいようにびつくりして、まちがえないかときんちようしました。「えがお」とかいて、「お」の字が「はんむずかしかったです。みんなのまえでかいたので、れんしゅうがちがってドキドキしたけれど、こころをこめて「えがお」とかいたら、たのしかったです。またかきたいなという気持ちになりました。おとうさんとおかあさんとおばあちゃんに、「字がうまくなったね」「がんばってかけたね」「じょうずにかけたね」といわれました。とてもうれしかったです。これからもしよどうをつづけていきたいです。



中1・千葉県千城支部  
福田 悠人

僕は、今回初めて席書大会に参加しました。会場につき、席書大会が始まると、初めての雰囲気や緊張感がたまたよってきました。しっかりと上手に書けるか不安になりました。しかし、今までの練習の成果をこで発揮しようという気持ちにきり替え、力強く筆を振りました。自分が思うような綺麗な字を書くことは出来ませんでしたが大勢の人の前で書道をするということはとても良い経験になりました。これからも書道を楽しみながら、たくさん練習をして、上手な字を書けるよう努力していきたいと思えます。



小6・新がた県彩明支部  
勝沼 愛

私は、2年生の時から書道を始め、自分も席書大会で書いてみたいと思っていました。そして出場が決まり、たくさん練習してきました。先生からのご指導や温かい励ましのお言葉をもらいながら、がんばりました。そのおかげで緊張することなく、書くことが出来ました。以前見学した時とはちがひ、入り口にたくさんの方が文字を書いた虹アートがあり、会場のふんいきも明るくなり、書道や筆に興味をもつきっかけになった人も多いと思います。私は「翔」という字を書きました。はられているのを見てとても、うれしかったです。これからも書道が続け、また席書大会に、出場できるようにがんばりたいです。



小6・埼玉県ひろ支部  
鶴田 千瑛

私は2年生から書道を習いはじめ、今回の席書大会で五回目の参加となります。初めて参加した時はとても緊張していて、書くことに集中できず、納得のいかない作品になってしまいました。しかし回を重ねるごとに、少しずつすてきな文字を書けるようになっていきました。来年は中学生になつているので今回の席書大会は最後になるかもしれないという思いをもって作品を書きました。バランスが難しく上手に作品を仕上げる事ができなかったけれど、達成感がありいい思い出になりました。私は書道が大好きなので、先生のご指導のもとさらに自分の腕を磨いていきたいです。